

2024年度 北見縣高等学校シラバス

【教科】 【科目】	【英語科】 【論理表現Ⅰ】	2年	2単位	教科書	Vision Quest English Logic and Expression I Standard (論 I 709)	副教材等	Vision Quest English Logic and Expression I Standard WORKBOOK	履修対象・ 使用教室 等	2年アクティブ 各HR教室
教科 ・ 科目 の 目標	「話すこと（やり取り）」「話すこと（発表）」「書くこと」を中心とした統合的な言語活動を通して、コミュニケーションを図るために必要な発信能力を育成するとともに、論理の構成や展開を考察することで、情報や考えなどを論理的に工夫しながら伝える能力を養う。								
評価 の 観点	知識・技能		思考・判断・表現			主体的に学習に取り組む態度			
	○外国語の学習を通じて、言語の働きや役割などを理解し、外国語の音声、語彙・表現、文法の知識を身に付けている。 ○外国語の音声、語彙・表現、文法を、4技能（聞くこと、読むこと、話すこと、書くこと）において実際のコミュニケーションの場面で運用できる技能を身に付けている		○場面・目的・状況等に応じて、幅広い話題について、情報や考えなどの概要・詳細・意図を外国語で的確に理解したり適切に表現したりしている。 ○外国語で聞いたり読んだりしたことなどを活用して、場面・目的・状況等に応じて、幅広い話題について外国語を話したり書いたりして、情報や考えなどの概要・詳細・意図を適切に伝え合っている。			○外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。 ○外国語の学習を通じて、言語やその背景にある文化を尊重し、自律的・主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。 ○他者を尊重し、聞き手・読み手・話し手・書き手に配慮しながら、外国語で聞いたり読んだりしたことを活用して、自分の意見や考えなどを話したり書いたりして表現しようとしている。			
評価 方法	*単元などの授業内容のまとまりごとに「評価の観点」に基づいた観点別評価を行い、【A:「十分満足できる」状況 B:「概ね満足できる」状況 C:「努力を要する」状況】とする。 *単元などの観点別評価に基づいて、学習全体の総合的な評価を行ったものを「5段階の評定」とする。								
評価 資料 ・ 評価 比重 (100点換算)	評価資料等		予定回数・内容等			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
	単元テスト		6回			60	60	20	
	課題		不定期（長期休暇や単元テスト毎）			20	20	40	
	教科書、ワークチェック		不定期（長期休暇や単元テスト毎）			20	20	40	
	【観点別配分%】		（3観点の比重を%で示しています）						
月進行 (計画)	【単元名】 学習項目名	配当 時間 (計画)	学習内容・目標（到達点） など			主な評価資料		評価の重み付け(◎○)	
4 5	Lesson1 I want to introduce my new friend.	11	・初対面で行われる自然な会話や学校の留償を紹介する表現を学ぶ。 ・さまざまな疑問文や命令文、感嘆文を適切に作り、それに応答することができる。また、単文、重文、複文の構成を理解し、まとまりのある文で表現することができる。 ・自分やパートナーのクラブ活動を紹介できる。 ・学校のルールや好きな科目について、理由や具体例などを加えて説明できる。			単元テスト ワークブック 教科書点検 その他課題	○   ○	○   ○	   ○
6 7	Lesson2 Do you want to join our show?	12	・学校の文化祭に参加する留学生との会話を通して、学校生活で行われる生徒同士のやり取りの表現を学ぶ。 ・5つの文型とThere isの構文を理解し、文を組み立てることができる。また、注意すべき自動詞と他動詞の使い分けができる。 ・賛成・反対の意思を示したり、聞き取れなかったことや理解できなかったことを聞き直したりすることができる。 ・普段の生活や自分の部屋にあるものについて、具体例や情報を挙げて説明することができる。			単元テスト ワークブック 教科書点検 その他課題	○   ○	○   ○	   ○
8 9	Lesson3 I'm planning a day trip this weekend.	11	・旅行の計画や予定を尋ねたり伝えたりする表現を学ぶ。 ・基本時制の構造と概念を理解し、伝えたいことを適切な時制を用いて、書いたり話したりすることができる。 ・計画したり、予定したりすることを伝え合うことができる。 ・旅行の経験について詳細に話することができる。 ・最近週末にしたことや予定していることについて、具体的に詳細を書いて伝えることができる。			単元テスト ワークブック 教科書点検 その他課題	○   ○	○   ○	   ○
10 11	Lesson4 Have you ever tried it before?	13	・趣味や関心のあることについて、その経験を尋ねたり、伝えたりする表現を学ぶ。 ・現在・過去・未来完了形の概念を理解し、それぞれの用法を区別することができる。また、共に使える語句を使って、適切に文を作ったり、表現したりすることができる。 ・スポーツや音楽の経験について伝え合うことができる。 ・行ったことのある場所や初めて何かを経験した時のことについて、考えや気持ち、具体例を挙げて、伝えることができる。			単元テスト ワークブック 教科書点検 その他課題	○   ○	○   ○	   ○
12 1	Lesson5 What do you want to do after school?	11	・将来や進路について、自分の意見や考えを伝えたり、相手に尋ねたりする表現を学ぶ。 ・助動詞のそれぞれの意味と用法を理解し、適切に使って表現することができる。 ・会話の相手に許可を求めたり、依頼することができる。また、義務や必要性を伝えたり、過去の事柄を回想したり、自省することができる。			単元テスト ワークブック 教科書点検 その他課題	○   ○	○   ○	   ○
2 3	Lesson6 Did you hear about the new shop?	12	・日常生活で発話される生徒同士の自然な会話の流れを学び、自分の感情や物事を詳細に表現することができる。 ・受動態を用いた様々な文の構造や意味を理解し、必要に応じて使い分け、適切に伝えることができる。 ・お薦めの小説や最近聞いたことについて、情報や考え、気持ちなどを適切に書いて伝えることができる。			単元テスト ワークブック 教科書点検 その他課題	○   ○	○   ○	   ○
学習の アドバイス	授業中に学習したことを何度も繰り返して、使えるようになることを目指してください。								